

STREAM道

◎川井拓也 (ヒマナイス)
Twitter アカウント / @himanainu_kawai

第5回 「USBポートしかないパソコンでビデオカメラを使う方法」

ユー 스트リームでネット生中継をするにはPCに映像と音声を入力する必要があります。その場合、ボードを追加できるデスクトップではない限り、パソコン側の受け端子はUSBかIEEE1394 (FireWire) またはi-LINK) になります。今回はUSB経由で簡単に映像と音声を取り込めるUSBビデオキャプチャーを紹介しましょう。

手持ちのビデオカメラをネット生放送に使いまわす!

USBビデオキャプチャーのいいところは小さくて電源がいらず、持ち運びが簡単なことです。また、IEEE1394端子のない最近のメモリー記録のビデオカメラでも、カメラ付属のコンポジットケーブルを使って取り込めます。いつも使っているビデオカメラに数千円のUSBビデオキャプチャーを追加するだけで気軽にUSTで見るわけです。さらに音声も同時に取り込めますから、ビデオ

カメラの内蔵マイク音声、手持ちのビデオカメラ用外部マイクが音源として使えます。

今回は表のWin用3機種、Mac用に1機種を用意しました。Broadcaster (通常のWEB配信)、プロデューサー (通常のWEB配信)、プロデューサー、プロデューサー・プロ (有料版)、アドビFMLEという4種類の配信方法で認識できるかテスト。

USBビデオキャプチャーは製品付属のソフトを使ってビデオをデジタル化する目的で作られているのでUSTで使えるかどうかはメーカーの保証外。結果はデブノ (Mac用) は4種類の配信方法すべてで認識できました。Win用は微妙に結果が異なります。今回のテスト

ではWin7の64ビットのPCを使用しましたが、プロデューサーを使う前提ならばバッファローとイーフロンティアがおすす。プリンストンは32ビット対応で、64ビットには非対応なのですが映像だけは読み込めました。音声は別途マイクを用意してオーディオインターフェイスでPCに入力するのもありでしょう。ビデオカメラはズームや露出、ホワイトバランスなどがタッチパネルやスイッチなどで操作できるため、WEBカメラより素早く欲しい画を作れます。また、これまで撮りためたテープも素材として使えます。旅行記のビデオを流しながら、当時は振り返るなど新しい個人放送局のスタイルをぜひ探求してみてください。

Ustream Producer Pro	備考
映像 ○ 音声 ○	Ustream Producer/Pro で使用する場合は、「サウンド」設定から「録音デバイス」でデバイス名を半角英数字に書き換える必要がある。
映像 ○ 音声 ×	元々64bitには対応していないが、映像だけは表示できた。コンポジットで接続した場合、付属ソフト「Arcsoft ShowBiz DVD2」で「ビデオのキャプチャ」の項目を選択し、「入力」をコンポジットにすると映像が表示される。
映像 ○ 音声 ○	Ustream Producer/Pro で使用する場合は、「サウンド」>「録音デバイス」からデバイス名を半角英数字に書き換える必要がある。音声だけはBroadCasterでも読み込めた。今回はテストできなかったが、この製品にはMac版もある。
映像 ○ 音声 ○	Macの場合は、ほぼすべての配信方法で映像と音声を読み込めた。ただ、無料のUstream Producerで音声を読み込めなかった。今回のテストでは、Broadcasterで配信ができたのはMacだけだった。

面白中継を見逃さないために気になる人はTwitterでフォローしておこう!

USTにはTwitterとの連携機能があり、中継の発信者は、これを使って中継を始めたことを宣伝できる。中継が面白ければクチコミで視聴者が雪だるま式に増える。気になる人を見つけたら、Twitterでフォローしておくことステキな生中継に出会えるチャンスが増えるはず。



7月の注目ストリーム

「Marie Private Live 基本まったり、時々わっしょい」

USTに注目するミュージシャンも急増中。シンガーソングライターのMarieさんは自宅から定期的に弾語りライブ番組を配信しています。視聴者のコメントにも巧みに答えるスタイルに固定ファンも多い番組です。「生で聞いてみたい」などのコメントも毎回多く寄せられ新しい時代のミュージシャンの登場を感じさせます (<http://www.marie-style.jp/>)。

USBビデオキャプチャー製品をいくつか試してみた

Windowsマシン (Win7/64bit/Core 2 Quad3.0GHz/メモリ:4GB) とMacBookPro (Core i5) でテスト。回線は有線LANで20Mbps程 (USENスピード測定値)。Broadcaster (通常のWEB配信) とUstream Producer Pro、アドビFlash Media Live Encoderで読み込めるかどうかチェック。また、30分程連続で配信してみても異常が起こらないかどうかチェックしてみた。カメラは16:9のアスペクト比のものを使用した。

製品名	仕様	Broadcaster	FMLE	Ustream Producer
バッファロー PC-SDVD/U2G 	対応OS: Windows7 (64/32bit), Vista (64/32bit), XP (SP3以降) / CPU: インテルPentium4 2.4GHz以上 / メモリ: 512MB以上 問・バッファロー 050-3163-1825 http://buffalo.jp/	映像 × 音声 × 今回のテスト環境では読み込めなかった。	映像 ○ 音声 ○ Inputは720×480に設定し、「Maintain Aspect Ratio」のチェックを外し、Outputを480×270に設定した。	映像 ○ 音声 ○ 「Camera Aspect Ratio」を「Wide screen (16:9)」にする。
プリンストンテクノロジー PCA-DAV2 	対応OS: Windows7 (32bit), Vista (SP2以降: 32bit), XP (SP3以降) / CPU: インテルPentium4 2.4GHz以上 / メモリ: 512MB以上 問・プリンストンテクノロジー 03-6670-6848 http://www.princeton.co.jp/	映像 × 音声 × 同上。	映像 ○ 音声 × アスペクトの設定は同上。	映像 ○ 音声 × アスペクトの設定は同上。
イーフロンティア ビデオテープ to DVD 	対応OS: Windows7 (64/32bit), Vista (64/32bit), XP (SP3: 32bit, SP2: 64bit) / CPU: 動作周波数1GHz以上のプロセッサ / メモリ: 512MB以上 問・イーフロンティア 03-3267-1140 http://www.e-frontier.co.jp/	映像 × 音声 ○ 同上。	映像 ○ 音声 ○ アスペクトの設定は同上。	映像 ○ 音声 ○ アスペクトの設定は同上。
デンソー MVCP-02MAC 	対応OS: Mac OS10.3以降 (10.5.X含む) / CPU: Power Mac G5以上推奨 / メモリ: 512MB以上 問・デンソー info@mathey.jp (メール) http://www.mathey.jp/	映像 ○ 音声 ○ 「アドバンス設定」の「ワイドスクリーン」にチェックを入れる。	映像 ○ 音声 ○ アスペクトの設定は同上。	映像 ○ 音声 × アスペクトの設定は同上。

※このテストはあくまで今回の使用PCでのテスト結果をレポートするものでお使いのPCでの動作を保証するものではありません。また、USBビデオキャプチャーは付属ソフトをインストールしないと映像や音声を認識してくれない製品もありました。